

第2回 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川清流高等学校
校長名	荒川 誠二

開催日時	令和7年10月27日(月) 16:00～17:00
開催場所	大阪府立淀川清流高等学校 校長室
出席者(委員)	白木原 亘 会長、高元 伊智郎 委員、中島 陽子 委員、国守 正二 委員
出席者(学校)	校長 荒川 誠二、教頭 岡田 好功、教頭 松本 秀樹、事務長 橋本 博之、首席 松村 吉博
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度 学校経営計画及び学校評価 など
備考	

議題等(次第順)

- ・校長挨拶 ・会長挨拶
- ・報告事項

① 令和7年度学校経営計画 進捗状況について

- (1)卒業後の「じりつ(自立・自律)」に向け、必要となる「確かな学力」を育成する
 - ・第1回授業アンケート結果について
- (2)「進路を実現するため、系統的なキャリア教育を推進する」
 - ・進路決定状況
- (3)「生徒一人ひとりに寄り添い、丁寧な生徒指導を推進する」
 - ・遅刻指導進捗状況
- (4)「自尊感情、自己有用感を育む教育を推進する」
 - ・特別活動部 進捗状況
- (5)「家庭・地域・中学校や多様な機関・人材と連携した学校づくり・情報発信を推進する」
 - ・広報・地域連携等活動状況
- (6)「教職員の資質向上と校務の効率化を推進する」
 - ・校内研修と勤務実態について

②令和7年度使用教科書一覧表

- ・その他
- ・次回の日程確認

協議内容・承認事項等(意見の概要)

① 令和7年度学校経営計画 進捗状況について (荒川校長より)

- (1)卒業後の「じりつ(自立・自律)」に向け、必要となる「確かな学力」を育成する(松本教頭より)
第1回授業アンケート結果について過去と比較し説明。昨年度より全体的に下がっているが、今後も手厚い指導を今後も続けていく。
○平均値をみると、1～4点での回答なので、比較的高いので好意的にみえる。また、授業展開では3.48なので、先生方がよく頑張られている。
- (2)「進路を実現するため、系統的なキャリア教育を推進する」(岡田教頭より)
今年度の進路決定状況について説明 今年度の一次内定率が低くなっているが、比較的希望が多い職種を選んだ生徒が多かった追加の面接指導希望者が少なかった。今後も学年・進路指導部で継続して支援していく。
- (3)「生徒一人ひとりに寄り添い、丁寧な生徒指導を推進する」(松本教頭より)
遅刻指導進捗状況について過去と比較して説明。遅刻数、欠席数ともに減少している。ただ、各学年レベルでみると増加している。
一人当たりの件数でみると、今年の1年生はかなり頑張っている。
○各行事を活用し、登校を促すことができたらいのではないかと
- (4)「自尊感情、自己有用感を育む教育を推進する」(岡田教頭より)
特別活動部の進捗状況(あいさつ運動、地域清掃(PTAも協力)、学校行事、部活動など)について説明
部活動加入率が昨年度に比べ増えている(37%) 生徒会役員を含めると40%ほどになるのでいい傾向だと考える。
- (5)「家庭・地域・中学校や多様な機関・人材と連携した学校づくり・情報発信を推進する」(岡田教頭より)
広報・地域連携等活動状況について説明
【広報活動】:中高連絡会 中学校訪問 各種進路説明会、出前授業 地域連携等活動
【地域連携活動】:地域清掃 地域イベント(ユネスコ部) 幼稚園との交流 思斉支援学校との交流
- (6)「教職員の資質向上と校務の効率化を推進する」(岡田教頭より)
校内研修と勤務実態について説明
各種構内研修を行っているが、今後PTAの研修も検討していく(人権研修など)
教員の勤務実態については昨年度より超過勤務時間が減少している

②令和7年度使用教科書一覧表 (岡田教頭より)

次年度使用教科書について確認いただいた。

その他

- 他校ではオンラインでの学校運営協議会を実施しているので検討してみてもは。
- 今後の参加状況によってはオンラインも導入していくかもしれない

次回の会議日程

日時	令和8年2月25日(水) 15時30分～
会場	大阪府立淀川清流高等学校 校長室